



学校だより

令和3年5月28日

夢中がいっぱい左近山の子

Sakonama 横浜市立左近山小学校

～つながる学び(知)・つながる仲間(徳/体)・つながる地域・未来(公/開)～

6月号

「子は大人の鏡」

副校長 徳留 勇



今年度、左近山小学校に赴任いたしました副校長の徳留です。地域・保護者の皆様とのつながりを大切にし、子どもたちのためによりよい学校づくりをしていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

「おはようございます。」とすてきなあいさつができる子。キャベツの中にモンシロチョウの幼虫を見つけ、ワクワクをかくさずに生き生きと学習に取り組む子。転んでしまった1年生を職員室まで連れてきて、手当てをしてくれた先生にお礼を言い、教室に送り届ける優しい高学年の子。この2か月、左近山小学校の子どもたちの素晴らしい姿をたくさん見る事ができました。

一方で、「うぜえんだよ。」などという残念な一言を言ったり、良くない行動をしてしまったりする子の姿も時々目にしました。

「子どもが心無い一言を言ったり、目に余る行動したりするのは、そういう言葉を言われたり、そういうことをされたりした経験があるからだよ。」と、以前、ある先生が講演で話していました。おそらくその言葉の裏には、「その子にはもちろん非がある。でも、頭ごなしに叱るのではなく、周りの環境がそうさせていることも理解した上で、指導にあたらなければいけない。」という意味が込められていたのだと思います。

この話を聞いて、ずいぶん前に話題になった詩を思い出しました。私自身、子どもたちへの接し方を反省させられた詩だったので紹介します。

子どもたちは、教職員、保護者、地域などの身近な大人からの影響を強く受けて日々成長しています。左近山小学校の子どもたちの言動や行動は、良い面も悪い面も周りにいる我々大人の鏡なのです。

だからこそ、我々大人の声かけや接し方が、彼らの人間形成に大きく影響を与えていることを深く意識する必要があります。

子どもたちがよりよく学び、成長していけるよう、共に学び、共に悩み、共に見守っていただきたいと思います。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

『子どもが育つ魔法の言葉』 (ドロシー・ロー・ノルト著/PHP文庫より)

- けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
- とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
- 不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる
- 「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる
- 子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
- 親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
- 叱りつけてばかりいると、
- 子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
- 励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
- 広い心で接すれば、キレる子にはならない
- 誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
- 愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
- 認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
- 見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
- 分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
- 親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
- 子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
- 守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
- 和気あいあいとした家庭で育てば、
- 子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

※今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては予定及び下校時刻の変更が想定されます。その場合には改めてお知らせします。

【登下校時間の分散化について】 (再掲載)

緊急事態宣言発令を機に、横浜市教育委員会より、児童の登下校が密にならないように登下校を分散化するように連絡がありました。本校では、「校門付近と昇降口での密集防止」のため、次のような対策をしています。

① 8時前には、登校しないように家を出発するようご協力ください。

※校門開門8:00 昇降口開門8:05

② 登校(校門通過)時間の「めやす」 1,3,5年生=8:00~8:10着 2,4,6年生=8:05~8:15着

※きょうだい等で一緒に登校している場合は、どちらに合わせても構いません。

登下校の安全と密を避けるよう、ご家庭でもご指導よろしく願います。

児童の健康観察と新型コロナウイルス感染が判明した場合の対応 (再掲載)

家族や同居人の方等が、新型コロナウイルス感染症の疑いがあり、濃厚接触者に特定されたり、PCR 検査等を受けたりする必要が生じた時点で、速やかに学校にご連絡ください。

検査結果が判明するまでの間、お子さんの登校を控えて、家庭で健康観察をしていただくようご協力をお願いします。なお、この場合、当該児童生徒は「欠席」とせず「出席停止・忌引き等」になります。

※濃厚接触者とは

濃厚接触者は、新型コロナウイルスに感染していることが確認された方と近距離で接触、或いは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方を指します。濃厚接触者と判断された場合は区福祉保健センターの指示に従います。

健康観察票の提出 (再掲載)

① 「健康観察票」については2か月単位で作成しています。現在使用している用紙は **5月31日** に回収します。

また、6・7月分の「健康観察票」を、本日併せて配付しました。次回は **7月20日** に回収します。

② 1か月後に責任をもってシュレッダー処理します。





5月のさこんやま



交通安全教室

5月12日（水）に、旭警察署や交通安全協会の方をお迎えして、1・4年生を対象に交通安全教室を実施しました。1年生は道路の正しい渡り方について、4年生は自転車の正しい乗り方などについて学習しました。また、全学年で交通安全のDVDを視聴しました。子どもたちが普段何気なく乗っている自転車の乗り方や、歩いている間に潜んでいる危険について改めて考える良い機会となりました。

最近では自転車による事故が増えています。しっかりとルールを守って自転車に乗ることが大切です。学校でも引き続き指導を行ってまいります。事故に遭わないように、ご家庭でも繰り返し子どもたちに声をかけてください。ご来校いただいた交通指導員の皆様、ありがとうございました。



新体力テスト

昨年度は実施できなかった新体力テストを今年度は実施することができました。1・2年生は初めての体力テストでした。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ペア学年で行っていた種目を各学年とし、クラス単位で行える種目は各クラスで実施しています。体育館で行う種目は、今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況を見極め、実施します。

昨今、運動や遊びが制限されている中で、児童の体力や運動能力を客観的に見ることのできる貴重な機会です。是非、お子さんと一緒に今後の体力向上や生活習慣の改善に役立てていただきたいです。学校でも、今後の体育・健康に関する指導に生かしていきます。

《調査種目》上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳び・ソフトボール投げ
握力・50m走、20mシャトルラン



6年生のソフトボール投げと、立ち幅跳びの様子です。

【留守番電話設定】 平日 17時45分から翌朝7時45分までは留守番電話を設定しています。

◆ 授業参観（3日間分散開催・期日指定の事前登録制） ◆

入校の際には、保護者の方も手洗いをし、常時マスクの着用をお願いします。保護者の参観は、各家庭1名のみとし、学年毎に出席番号順で3グループに分け、期日を指定させていただきました。「授業参観のご案内」〔5月11日発出済〕で既にお知らせしています。



【感染拡大防止対策】

- 1 受付は、各門（正門・西門）にて行います。10:45以降においでください。
- 2 持ち物は、次の4点です。
□入校証（氏名・当日の体温を必ず記入） □参観希望された家庭のみ6月上旬、後日配付
□ネームホルダー □スリッパ等の上履 □外靴を入れる袋 □マスク着用
- 3 校内では、マスク着用の上、私語を慎んでください。
- 4 参観の際はお互いにソーシャルディスタンスを保つようにご協力ください。
- 5 授業終了後〔11時50分〕すみやかに帰ってください。



◆ 子どもたちの安全を守るために、学校周辺の駐停車禁止にご協力をください！ ◆

登下校時の自家用車送迎のために学校周辺の駐停車が多数あり、近隣住民の方々に大変ご迷惑をおかけしています。また、車両前後の子どもの飛び出しや、歩道乗り上げによる歩道歩行困難など、児童に危険が及んでいます。警察からも指摘を受けております。保護者の方々には、次の点についてご協力をお願いいたします。

- ① 学校周辺及び離れた場所も含め、**送迎車両の駐停車禁止**にご協力ください。
※疾病傷害等の送迎はご相談ください。
- ② **突然の雨に備え、置き傘用に折畳み傘をご用意ください。**教室ロッカーに常に入れておきます。

6月の生活目標

- ③ **相手の気持ちを考えて過ごします。**

本校では「めざそう 左近山の子」の8つの行動目標に基づいて生活指導を行います。一月毎に一つずつ順に指導していきます。